

このたびは、モデリスタ商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。
本書は、リヤスカートの取付要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読み頂き、正しい取り付けを行なって下さい。

取り付け上の注意事項

- 取り付ける前に車両に傷がついていないか点検して下さい。
- エンジンがかかっている状態では絶対に作業を行なわないで下さい。
- 車両部品の取り外しに際して、紛失や混乱がない様に部品ごとに整理して、復元する際、間違えない様に配慮して下さい。また、部品に傷を付けたりしない様に取り扱いに注意して作業を行なって下さい。
- 本書で指示した部品以外は、取り外さない様に注意して下さい。
- 商品の仮合せ時等においては、マスキングテープ等で車両側への傷付き防止策を行なった上で実施下さい。
- リヤスカートを取り付け部分の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで拭き取って下さい。
- エンドモール(両面テープ付き)・両面テープを貼り付ける部分は、必ず脱脂して下さい。脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれる場合があります。
- 両面テープの接着力促進剤として、必ず両面テープ用プライマーを塗って下さい。(PACプライマーK500を本品に添付)
- 重要 プライマーの効力を発揮させる為、塗布後、常温で10分間以上放置し乾燥させて下さい。
- 重要 ■ 両面テープは、外気温が15℃以下になると接着力が低下しますので、両面テープ及び被接着面をドライヤー等で温めてから貼り付け作業を行なって下さい。
- 両面テープのプライマーは、特に白色塗装面を黄変させますので必ず塗装面をマスキングし、はみだしたプライマーは、アルコール等で完全に拭き取って下さい。
- ボディーコートが塗布されている車両は塗装用コンパウンドでボディーコートを剥離して下さい。(必ずマスキングし、なるべく細かい番手で行なう。) ボディーコートが塗布されている車両は脱脂作業を行なっても、プライマーの接着力促進効果を十分に発揮できない場合があります。ボディーコート除去後は、アルコール等で脱脂をきちんと行なって下さい。
- 重要 ■ 両面テープの圧着を十分に行なって下さい。500kPa (5kgf/cm²)以上
- 重要 ■ リヤスカート固定用のビス本締めは両面テープ貼り付け後3時間以上放置後行なって下さい。

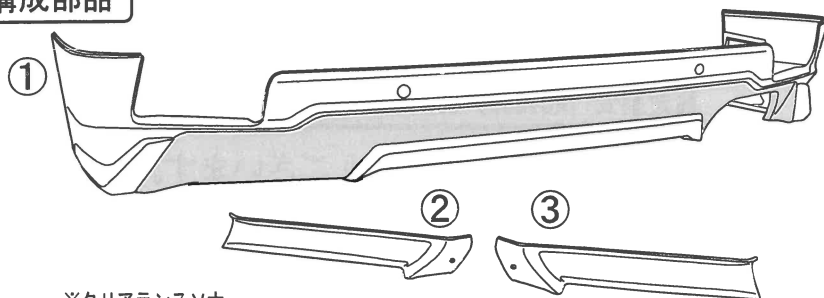
取り付け完了後の点検・注意事項

- リヤスカートが、車両バンパーに確実に共締めされているか点検して下さい。
- 両面テープの全ての離型紙が剥がされ、確実に圧着されているか点検して下さい。
- 取り付け完了後、リヤスカート及び車両部品に傷がついていないか点検して下さい。
- 取り付け完了後、最低3時間は強い力をかけたり、雨等で濡れない様注意して下さい。(両面テープの剥がれ、車両バンパーとリヤスカートとの間に隙間が発生する恐れがあります。)

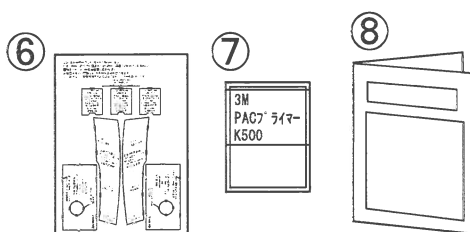
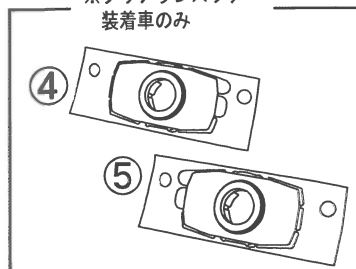


アドバイス…この取付要領書では、スピーディーに安全な作業をして頂く上で知っておいて頂きたい事を左図マークで表示しております。

構成部品

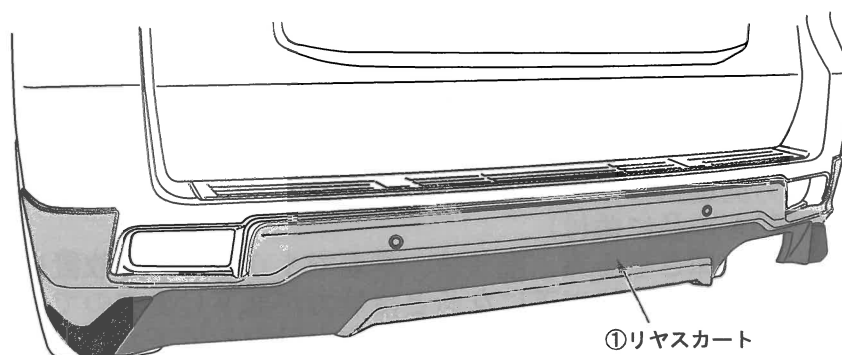


※クリアランスソナー
装着車のみ



No.	品 名	個数
①	リヤスカート	1
②	リテーナーLH	1
③	リテーナーRH	1
④	センサリテーナーB(LH側)	1
⑤	センサリテーナーA(RH側)	1
⑥	穴あけ位置決めステッカー	1
⑦	PACプライマーK500	1
⑧	取付要領書	1

取り付け概要

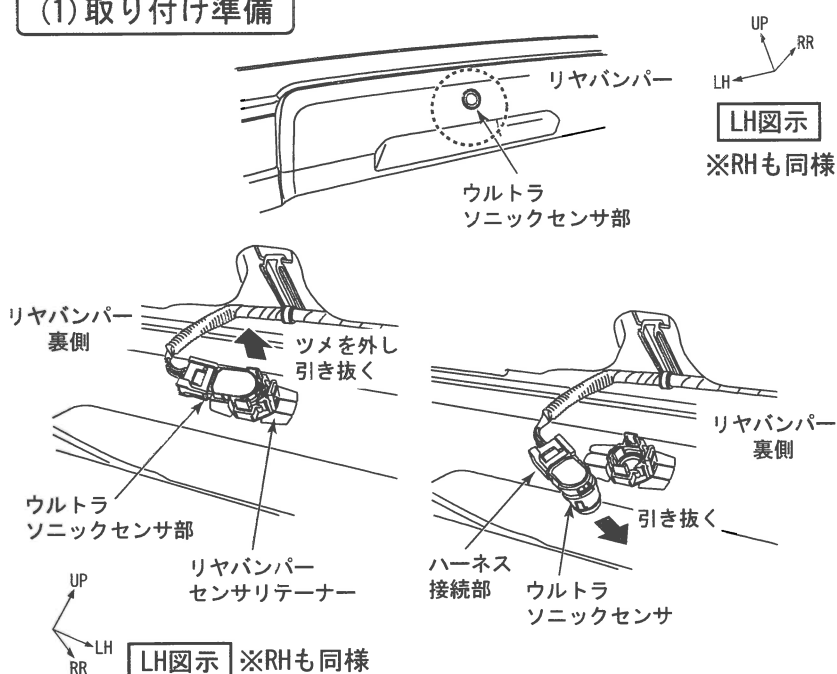


①リヤスカート

※クリアランスソナー非装着車と装着車とで、作業の内容が異なります（ウルトラソニックセンサ移設のため）。以下、取付手順をよく読み、車両の仕様に合った作業を実施して下さい。

取 付 手 順

(1) 取り付け準備



《クリアランスソナー非装着車》

1. 4ページ(4)の取り付け準備からの作業を行って下さい。

《クリアランスソナー装着車》

1. リヤバンパーを取り外す。
2. リヤバンパー裏側のウルトラソニックセンサ部をリヤバンパーセンサリテーナーから取り外す。
3. ハーネス接続部からウルトラソニックセンサを取り外す。

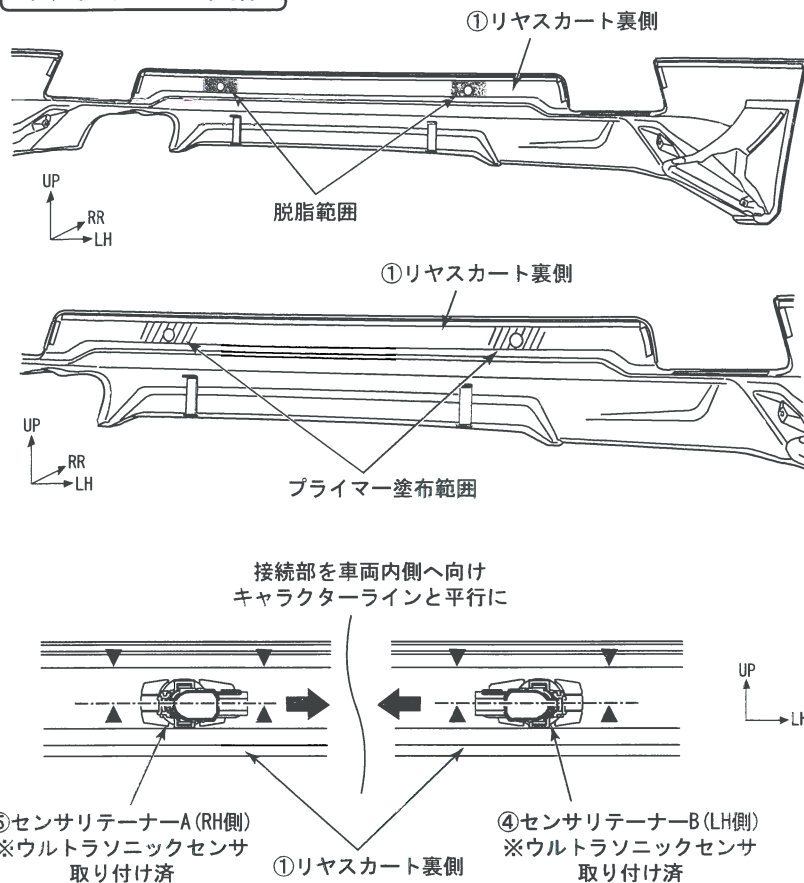
👉 アドバイス

- ・取り外したウルトラソニックセンサはリヤスカートへ移設しますので、破損、紛失しないよう注意して下さい。

👉 アドバイス

- ・ 取り外しの詳細は、トヨタ自動車発行の修理書をご参照下さい。

(2) 取り付け準備



- (1)~(3)で取り外したウルトラソニックセンサを④センサリテナーB (LH側)、⑤センサリテナーA (RH側)に取り付ける。
- 左図  部を脱脂する。
- リヤスカート裏側の両面テープ貼り付け部 (左図斜線部) に⑦PACプライマーK500を塗布する。



アドバイス

- ⑦PACプライマーK500は①リヤスカート取り付け時に再使用します。揮発性が高いので、速やかに袋に戻し揮発を抑えて下さい。
- ⑦PACプライマーK500塗布後は、常温で10分以上放置し乾燥させて下さい。

重要

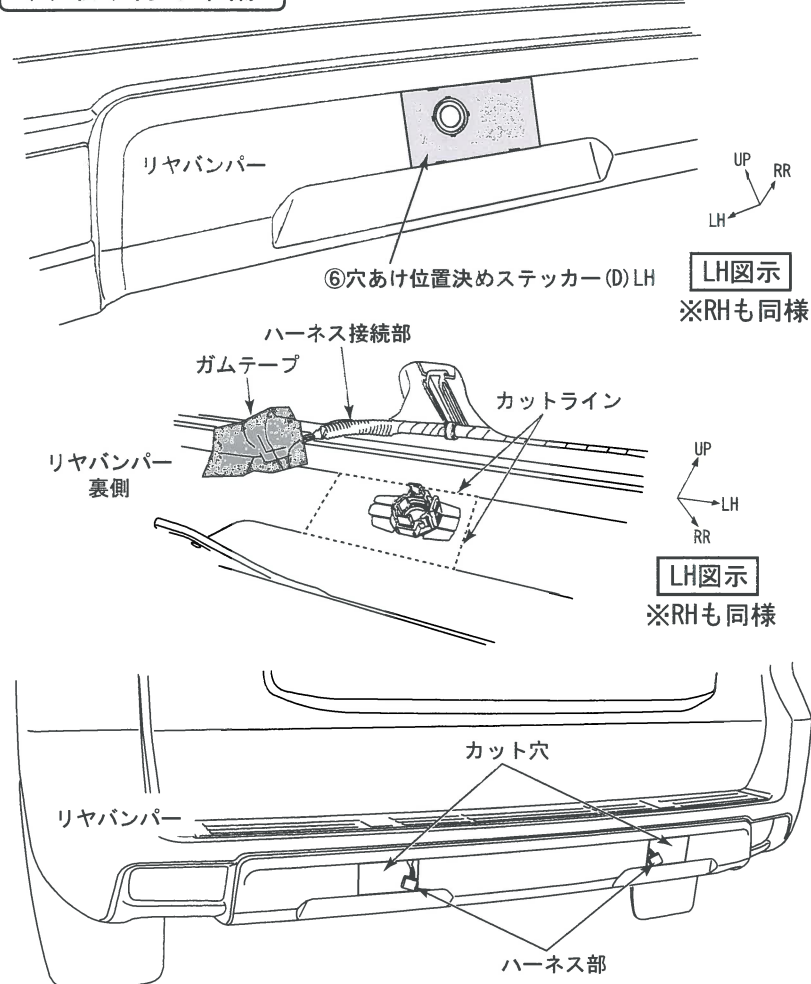
- ウルトラソニックセンサを取り付けた④センサリテナーB (LH側)、⑤センサリテナーA (RH側) 裏側の両面テープ離型紙を剥がし図示の要領で①リヤスカート裏側の穴位置へ貼り付け圧着する。その際、必ずLRの間違いが無いか確認する。



アドバイス

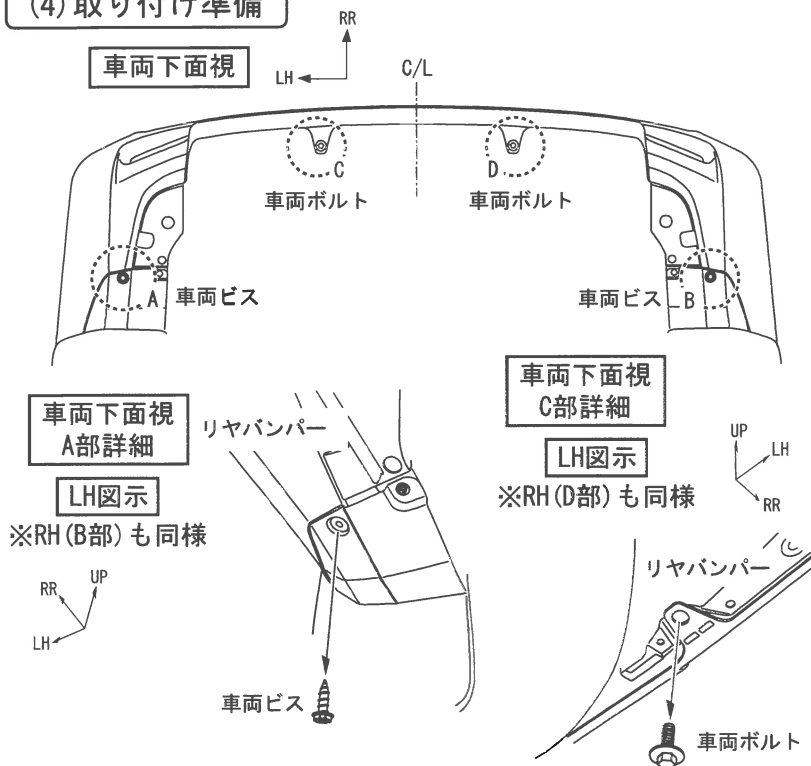
- 両面テープの圧着力は500kPa (5kgf/cm²) 以上で行なって下さい。
- ウルトラソニックセンサはリヤスカートの穴の中心に貼り付けて下さい。

(3) 取り付け準備



- ⑥穴あけ位置決めステッカー (D) LHをリヤバンパー図示部に貼り付ける。
(左右各1カ所 計2カ所)
- リヤバンパー裏側のウルトラソニックセンサハーネス部を切り取り作業の邪魔にならない位置へガムテープで固定する。
- リヤバンパーを⑥穴あけ位置決めステッカー (D) LHの指示に従い切り取り、端末をやすり等できれいに整える。
(左右各1カ所 計2カ所)
- リヤバンパーを復元する。
その際、車両側とのハーネス部を接続し、ウルトラソニックセンサハーネス部は、ガムテープを剥がし、カットした穴から車両外側へ出しておく。

(4) 取り付け準備



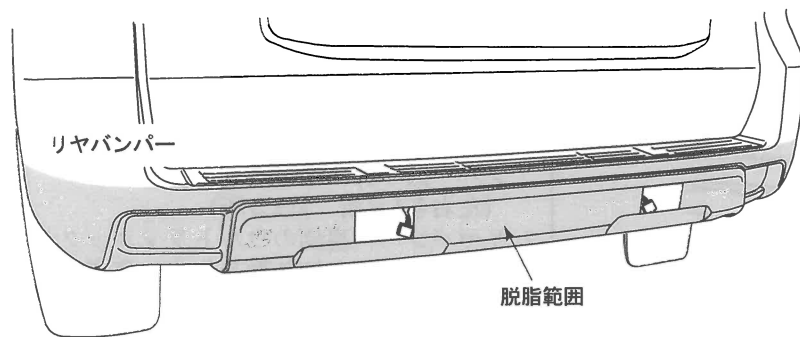
1. リアバンパー下面、左図示A, B部の車両ビス及びC, D部の車両ボルトを取り外す。
(左右各2カ所 計4カ所)



アドバイス

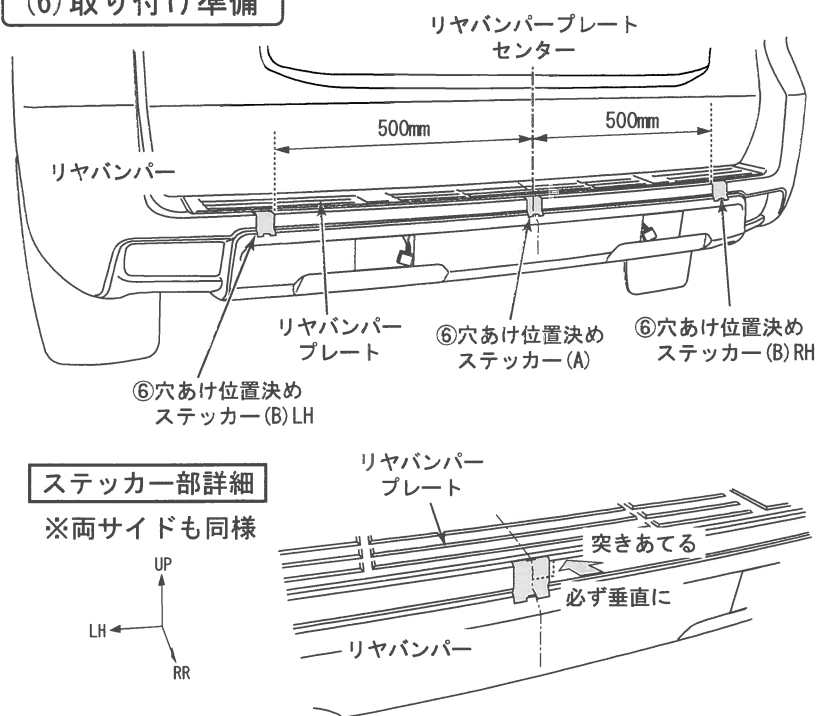
- ・取り外した車両ビス及び車両ボルトは再使用しますので、紛失しない様ご注意ください。

(5) 取り付け準備



1. 左図  部を脱脂する。

(6) 取り付け準備



1. リアバンパープレートの図示位置に合わせ、⑥穴あけ位置決めステッカー (A) (B) LH/RHを貼り付ける。(3カ所)



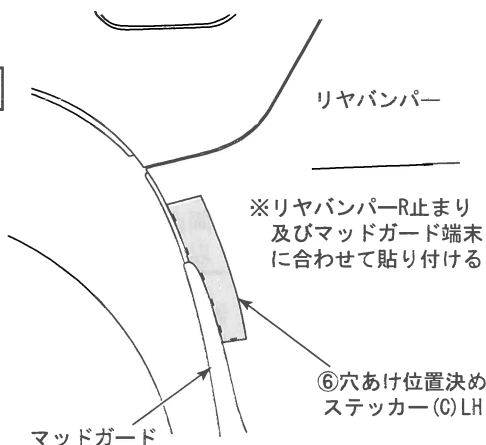
アドバイス

- ・⑥穴あけ位置決めステッカー (A) (B) LH/RHは必ず垂直且つ、面沿いになるように谷部は押し込んで貼り付けて下さい。

(7) 取り付け準備

ステッカー一部詳細図

※RHも同様



1. リヤバンパー図示位置に⑥穴あけ位置決めステッカー (C) LHを貼り付ける。



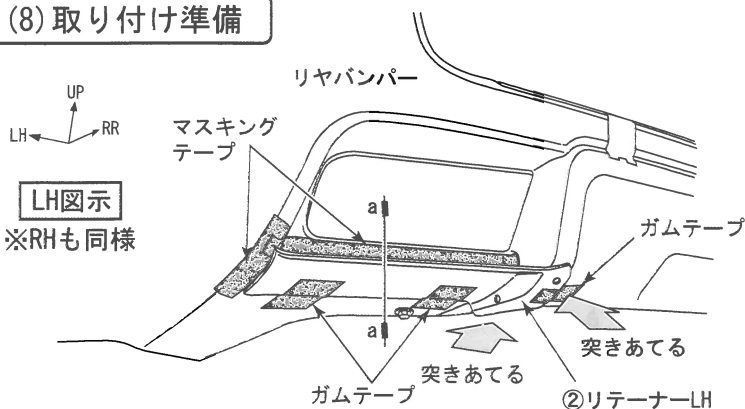
アドバイス

- ・ ⑥穴あけ位置決めステッカー (C) LHは、製品の合わせ位置になりますので、正確に貼り付けて下さい。

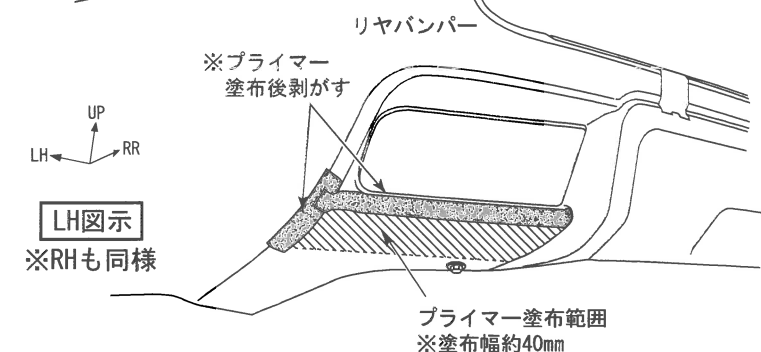
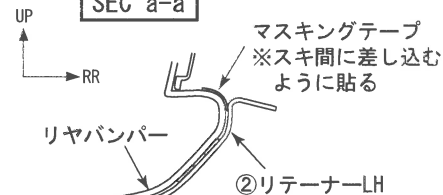
(8) 取り付け準備

LH図示

※RHも同様



SEC a-a



LH図示

※RHも同様

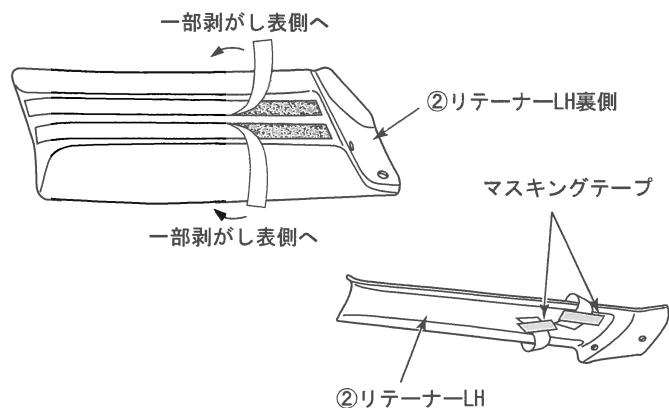
1. ②リテーナーLHを取付部にあてがい、接着位置の確認をし、下面部をガムテープで仮固定する。
その際、②リテーナーLHの穴のあいている面をリヤバンパーへしっかりと押しあてる。
2. プライマー塗布の為に、②リテーナーLH上端部及び左端部に合わせてマスキングテープでマスキングする。
3. 一旦、②リテーナーLHを取り外し、両面テープ貼り付け部（左図斜線部）に⑦PACプライマーK500を塗布する。
塗布後、マスキングテープを剥がして下さい。



アドバイス

- ・ ⑦PACプライマーK500は①リヤスカート取り付け時に再使用します。揮発性が高いので、速やかに袋に戻し揮発を抑えて下さい。
- ・ ⑦PACプライマーK500塗布後は、常温で10分間以上放置し乾燥させて下さい。

(9) 取り付け準備

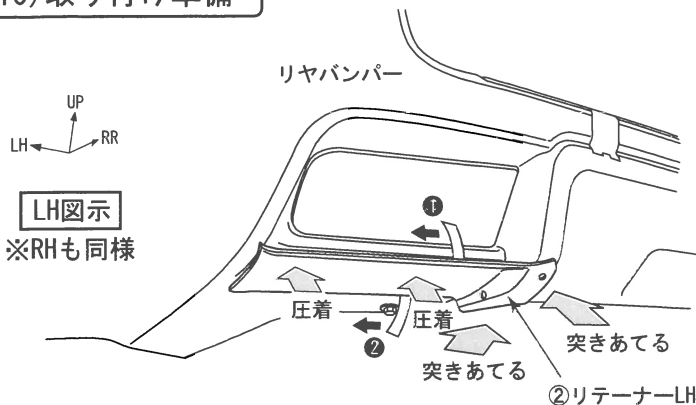


LH図示

※RHも同様

1. ②リテーナーLHの両面テープ離型紙を一部剥がし、表面に折り返してマスキングテープで貼り付ける。

(10) 取り付け準備



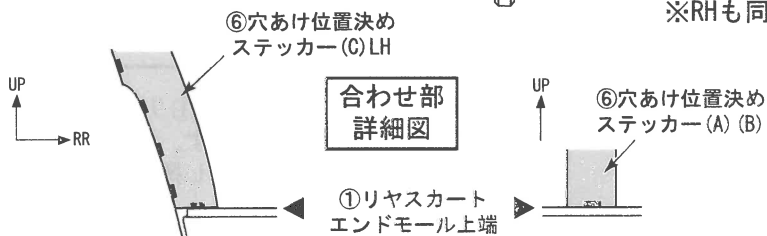
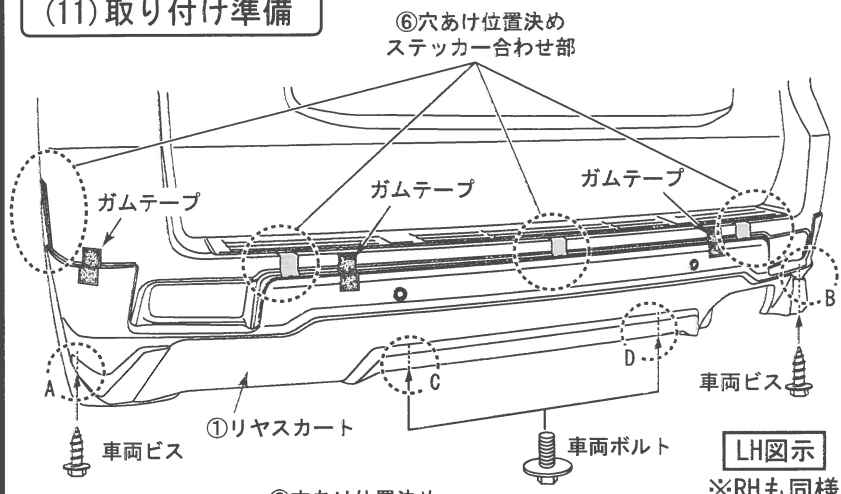
- ②リテーナー-LHの穴のあいている面をリヤバンパーへしっかりと押しあててあてがい、穴を覗き浮きが無いを確認し、①～②の順に両面テープ離型紙を引き抜きながら圧着する。

アドバイス

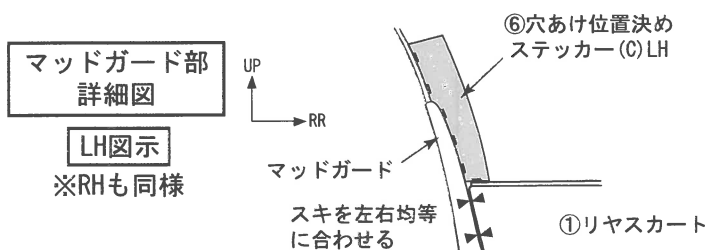
- 両面テープの圧着力は500kPa (5kgf/cm²) 以上で行なって下さい。

- 浮き、剥がれ、傷等が無い事を確認し、再圧着する。

(11) 取り付け準備



⑥穴あけ位置決めステッカー(A) (B)及び⑥穴あけ位置決めステッカー(C) LHのマークと①リヤスカートエンドモール上端を合わせる



マッドガード部 詳細図

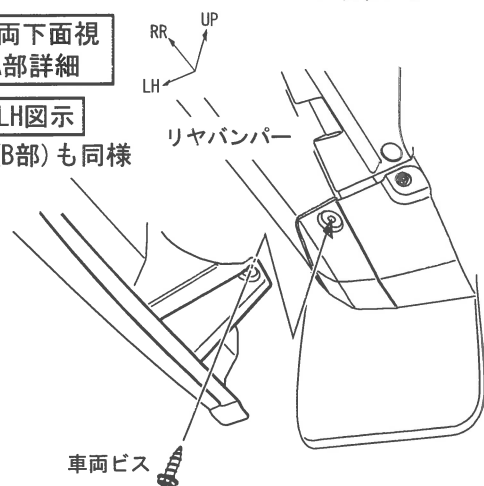
LH図示

※RHも同様

車両下面視 A部詳細

LH図示

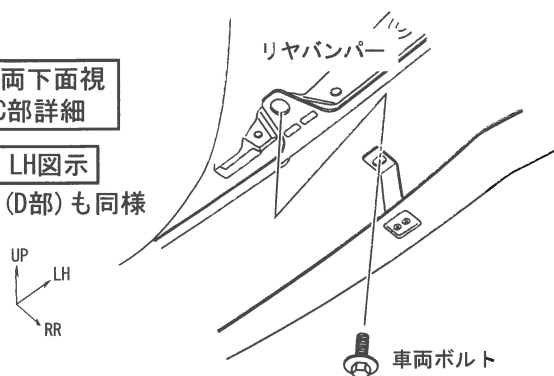
※RH (B部) も同様



車両下面視 C部詳細

LH図示

※RH (D部) も同様

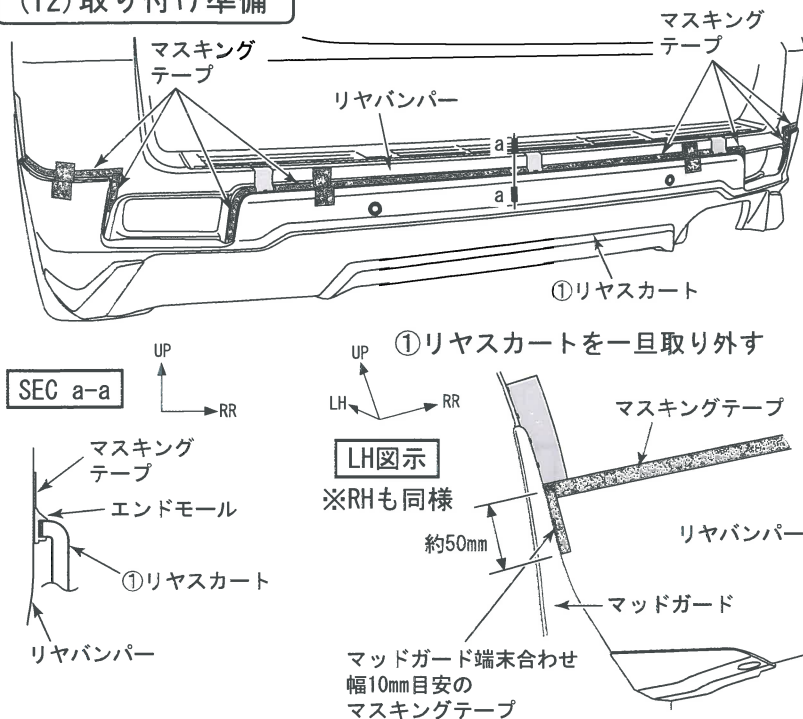


- ①リヤスカートをリヤバンパーホイールアーチ部の⑥穴あけ位置決めステッカー(C)及び⑥穴あけ位置決めステッカー(A) (B) LH/RHに合わせて仮あてをし、ガムテープで仮固定する。
- リヤホイールアーチ下面部(図示A, B部)を車両ビスで仮固定する。
(左右各1カ所 計2カ所)
- ①リヤスカートブラケット部(図示C, D部)を車両ボルトで仮固定する。
(左右各1カ所 計2カ所)

アドバイス

- 仮あての際、ウルトラソニックセンサは接続しないで下さい。
- 位置決めの際、マッドガード部の左右のスキを均等にして下さい。

(12) 取り付け準備



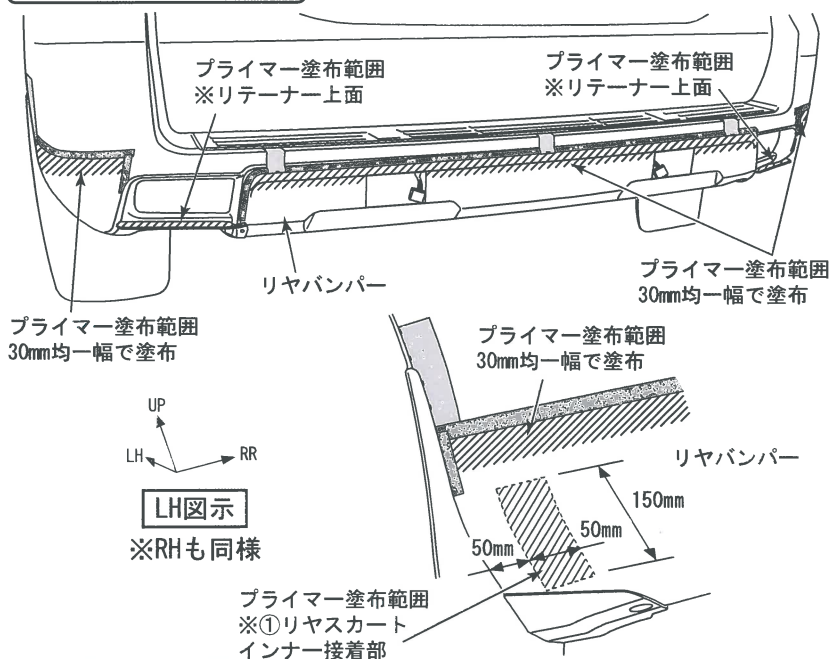
1. プライマー塗布の為に、①リヤスカートの上部に貼り付けてあるエンドモール上端に合わせてマスキングテープでマスキングする。
2. ①リヤスカートを一旦取り外し、マッドガード部を図示の要領でマスキングする。



アドバイス

- ・マッドガード沿いに合わせて貼り付けるマスキングテープは幅10mmを目安として下さい。

(13) 取り付け準備



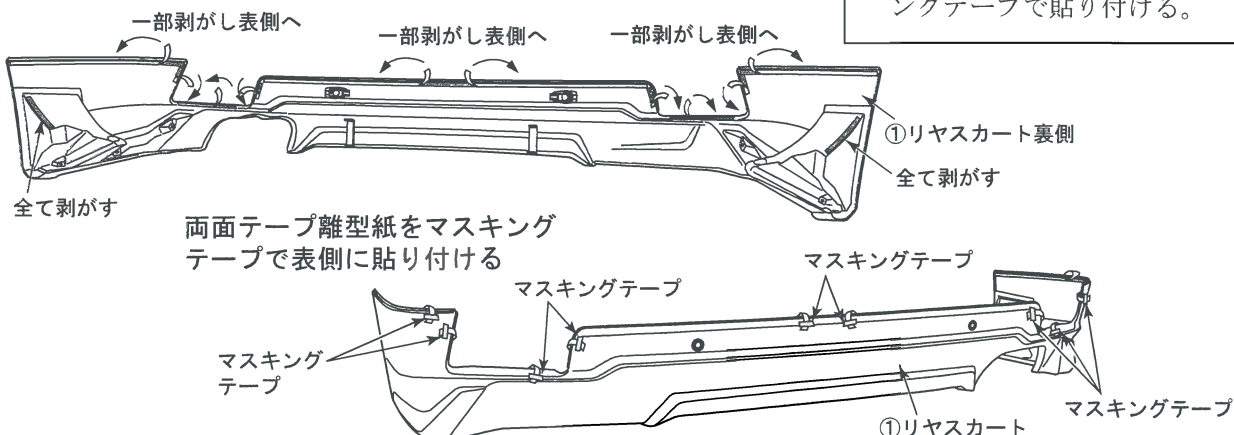
1. 両面テープ貼り付け部 (左図斜線部)に⑦PACプライマー-K500を塗布する。
2. ⑦PACプライマー-K500塗布後、マスキングテープは①リヤスカート取り付け時にマークになりますので、剥がさないで下さい。



アドバイス

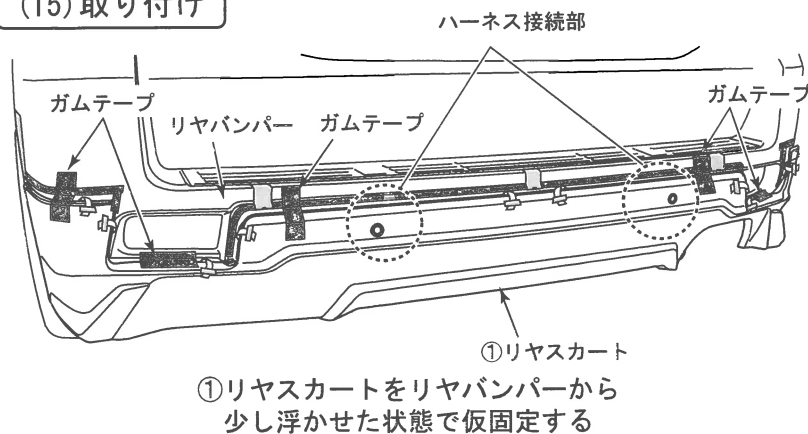
- ・⑦PACプライマー-K500は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするか、はみ出したプライマーは、アルコール等で拭き取って下さい。
- ・⑦PACプライマー-K500塗布後は、常温で10分以上放置し乾燥させて下さい。
- ・ボディーコート処理されている車両は、マスキングをして両面テープ貼り付け部を塗装用コンパウンドで除去して下さい。

(14) 取り付け準備



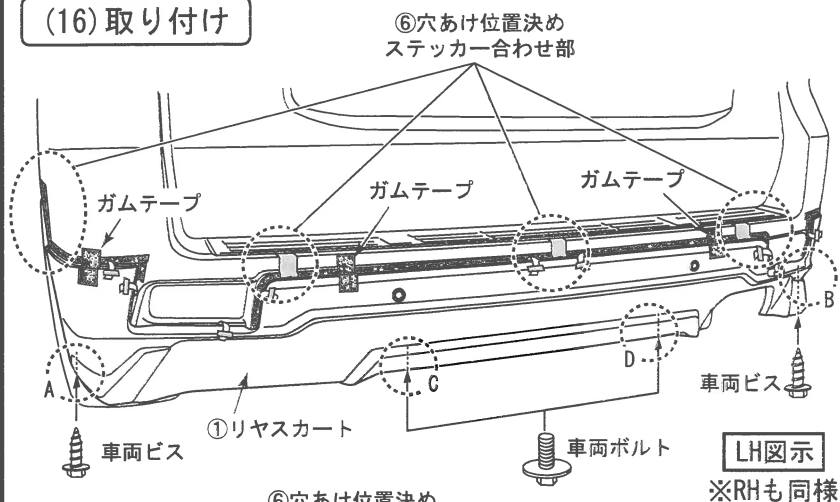
1. ①リヤスカートの両面テープ離型紙を一部又は全て剥がし、表面に折り返してマスキングテープで貼り付ける。

(15) 取り付け



- ①リヤスカーをリヤバンパーへあてがい、ハーネス接続ができるくらいのスキを確保して、ガムテープで仮固定する。
- ウルトラソニックセンサを接続する。

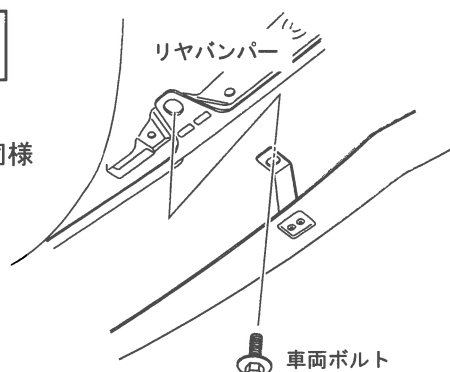
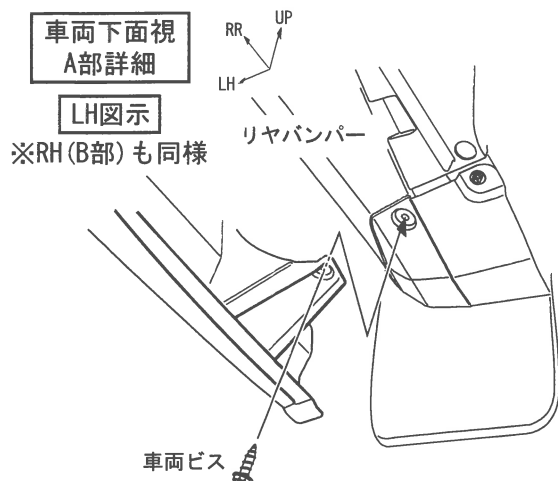
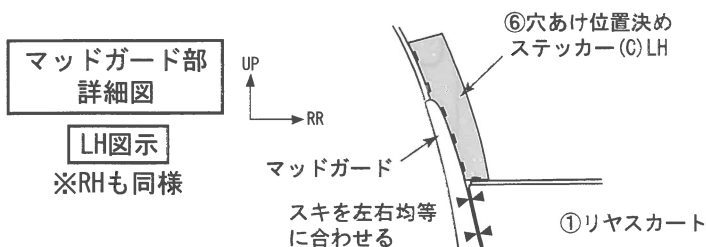
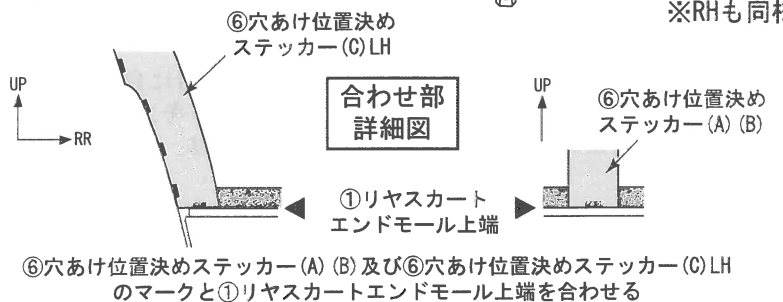
(16) 取り付け



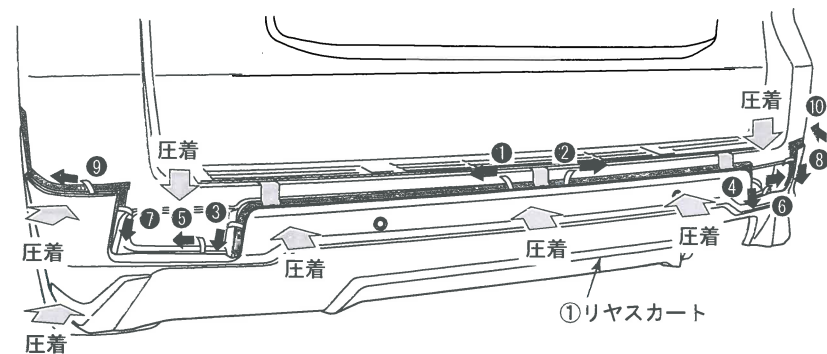
- ①リヤスカーをリヤバンパーホイールアーチ部のマーク及び⑥穴あけ位置決めステッカー(A)(B)LH/RHに合わせて仮あてをし、ガムテープで仮固定する。
- リヤホイールアーチ下面部(図示A,B部)を車両ビスで仮固定する。
(左右各1カ所 計2カ所)
- ①リヤスカーブラケット部(図示C,D部)を車両ボルトで仮固定する。
(左右各1カ所 計2カ所)

アドバイス

- 位置決めの際、マッドガード部の左右のスキを均等にして下さい。



(17) 取り付け



※インナーの両面テープ接着部もしっかり圧着する

LH図示

※RHも同様

1. 両面テープ離型紙を図示①～⑩の順に引き抜きながら圧着する。
その際、側面下部のインナー両面テープ接着部もしっかりと圧着する。



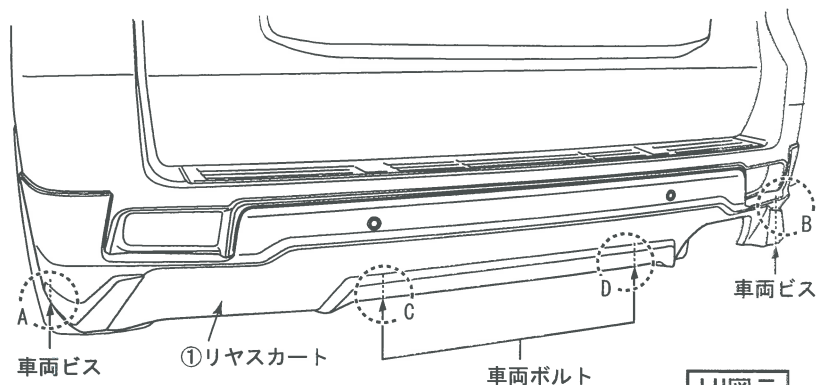
アドバイス

- ・両面テープの圧着力は500kPa (5kgf/cm²) 以上で行なって下さい。

重要

2. 浮き、剥がれ、傷等が無い事を確認し、再圧着する。
3. 全ての穴あけ位置決めステッカー及び、マスキングテープを剥がす。

(18) 取り付け



取付ビスを本締めする (4カ所)

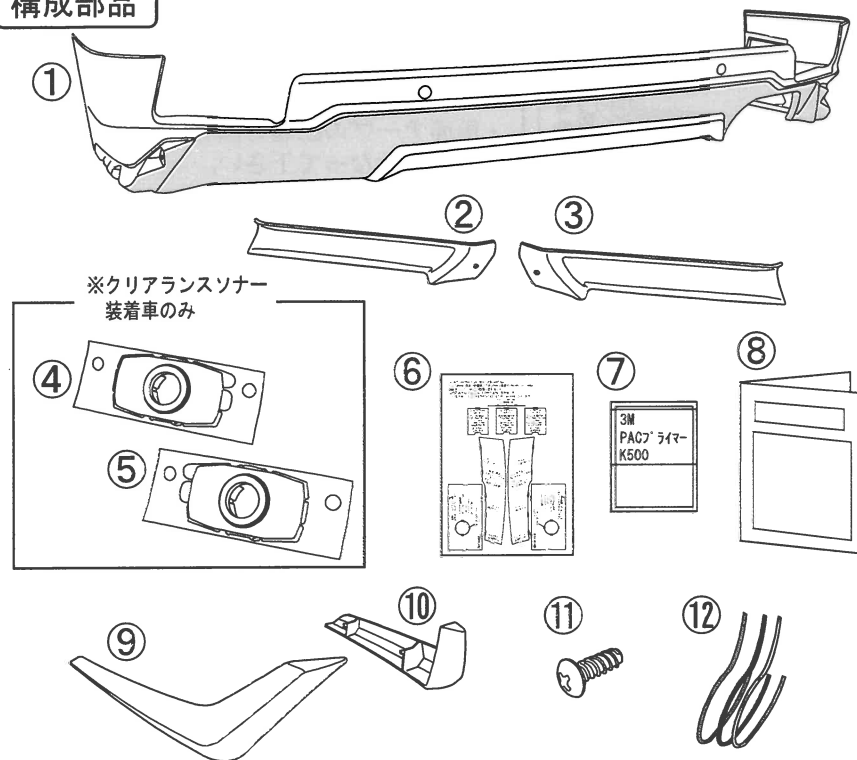
LH図示

※RHも同様

1. 全ての両面テープ接着面を3時間後に全て本圧着する。
2. 全てのビスを本締めする。
(4カ所)

リヤスカート素地品の塗装手順

構成部品



No.	品 名	個数
①	リヤスカート	1
②	リテーナーLH	1
③	リテーナーRH	1
④	センサリテーナーB (LH側)	1
⑤	センサリテーナーA (RH側)	1
⑥	穴あけ位置決めステッカー	1
⑦	PACプライマー-K500	1
⑧	取付要領書	1
⑨	メッキパーツLH	1
⑩	メッキパーツRH	1
⑪	トラスタッピングスクリューM4×10	6
⑫	エンドモール	ライトグレー: 1 ダークグレー: 1 黒: 1

⑫エンドモール推奨使用色

色番号	色 名 称	モール色
070	ホワイトパールクリスタルシャイン	ライトグレー
1F7	シルバーメタリック	ダークグレー
202	ブラック	黒
040	スーパーホワイトⅡ	ライトグレー
218	アティチュードブラックマイカ	黒
1G3	グレーメタリック	黒
3R3	レッドマイカメタリック	黒
221	ブラキッシュアゲハガラスフレーク	黒
4V8	アバンギャルドブロンズメタリック	黒

(1) 塗装作業 ※④センサリテーナーB (LH側)、⑤センサリテーナーA (RH側) は下記1. 2. 4. 6. 工程を実施して下さい。

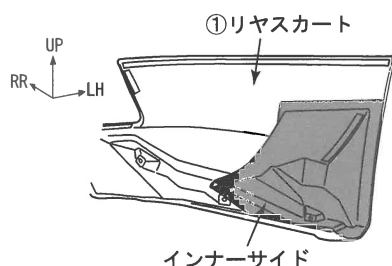
1. 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで取り除き、必ず脱脂を行なう。



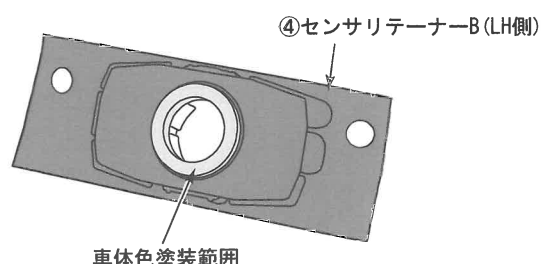
アドバイス

- ・脱脂は手早く行ない、十分溶剤を揮発させてから次の作業を行なって下さい。
- ・もし、ペーパー等で素材を研磨する場合は、必ずペーパーの番手を＃600以上で完了して下さい。

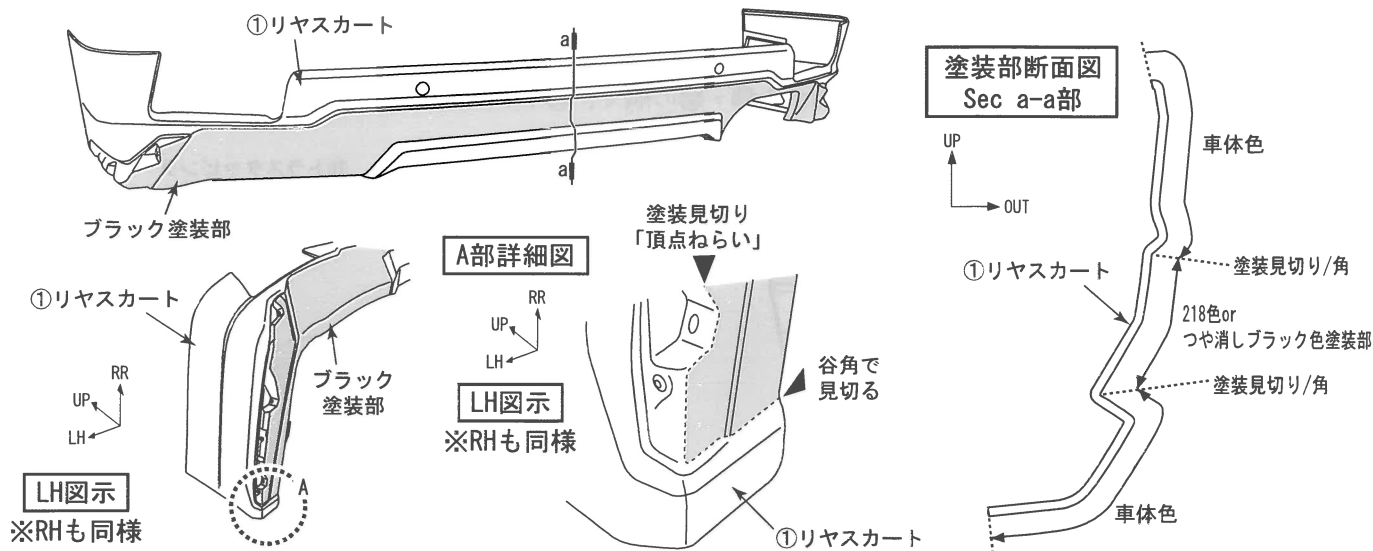
2. 製品に貼り付けてある両面テープ、インナーサイドをマスキングする。
④センサリテーナーB (LH側)、⑤センサリテーナーA (RH側) は塗装指示部以外をマスキングする。
3. プライマー塗装を行なう。(本品の材質はPPEです。)
4. 上塗り塗装を行なう。
注記: 上塗り用の塗料はウレタン系をご使用下さい。
5. 図示部をブラックに塗装する際は、図示要領でマスキングする。
※ブラック塗装はアティチュードブラックマイカ<218>で塗装して下さい。
本体塗装色がブラック<202/218>の際は、つや消しブラックで塗装して下さい。
6. 乾燥
注記: 乾燥温度は、成形樹脂の物性上、必ず60℃以下で乾燥させて下さい。



LH図示 ※RHも同様



※⑤センサリテーナーA (RH側) も同様



(2) エンドモールの貼り付け作業

1. 塗装終了後、⑫エンドモールを貼り付ける部分を脱脂し、⑦PACプライマー-K500を塗布する。

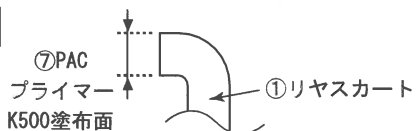


アドバイス

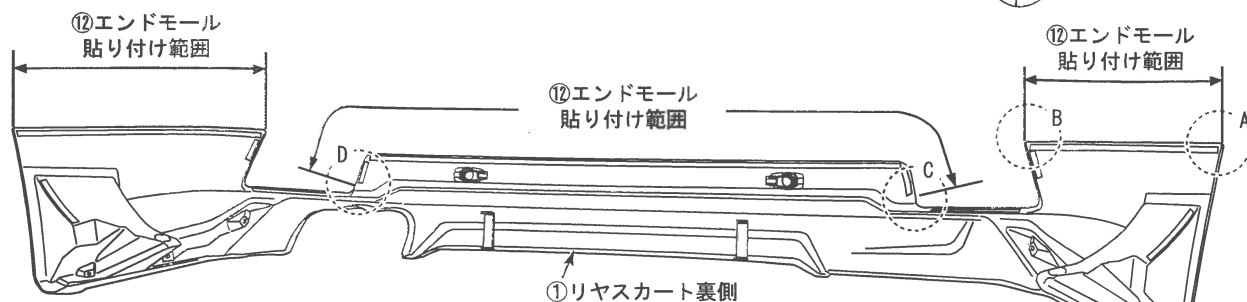
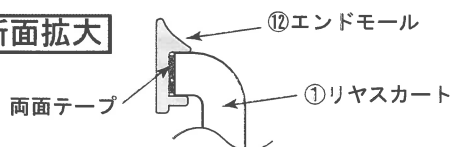
- ・⑦PACプライマー-K500は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするか、はみ出したプライマーは、アルコール等で拭き取って下さい。
- ・⑦PACプライマー-K500塗布後は、常温で10分間以上放置し乾燥させて下さい。

2. 下図の要領で⑫エンドモールを貼り付ける。

一般断面拡大

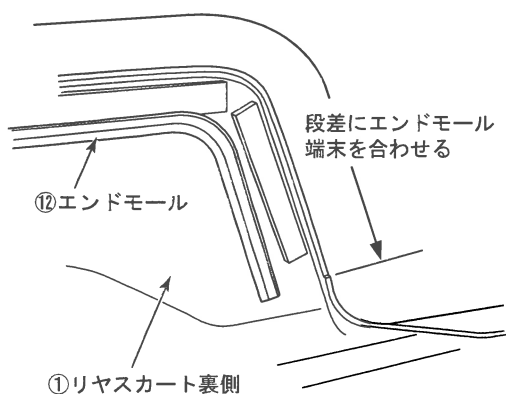


一般断面拡大



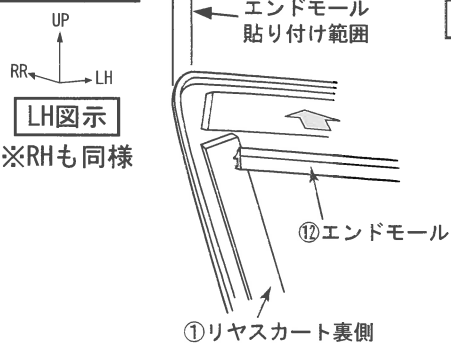
C部詳細図

※RH(D部)も同様

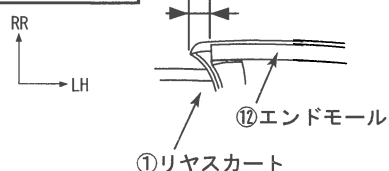


B部詳細図

※RHも同様

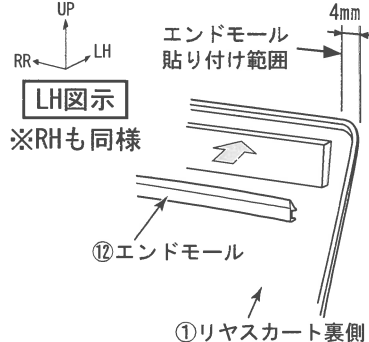


B部上面視

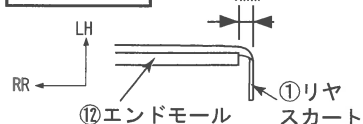


A部詳細図

※RHも同様

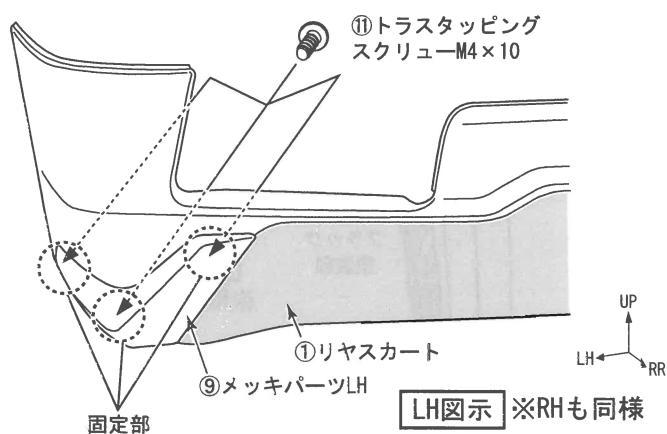
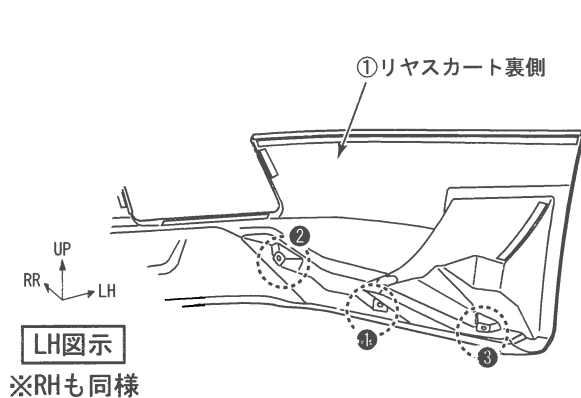


A部上面視



(3) メッキパーツの取り付け

- ⑨メッキパーツLHを、①リヤスカート裏側から①～③の順で、⑪トラスタッピングスクリューM4×10で固定する。(左右各3カ所 計6カ所)



参考

- 補修キット(品番:D2649-56110)を使用してリヤスカートの取り付けを行なう際は、下図を参考に両面テープを選択し、貼り付けて下さい。

